

言葉の味わいを、書くことで深める

「書写ブック」には、「整った文字」への道筋がくつきりと示されています。何を認識することが「文字」そのものを理解することになるのか、どのようにして整った文字は生み出されるのか、実際に手を動かすことで身体の中に入ってきます。「扇の的」や「おくのほそ道」の文章を、整った文字で書けたらさらに味わい深くなるでしょう。取り外せることを生かして、国語の授業でも積極的に活用してみたいかがでしょうか。

光村図書中学校「国語・書写」
教科書編集委員
東京都港区立赤坂中学校教諭 甲斐利恵子先生



書くことは、全ての基本

書写では、教科書にある教材文字を毛筆で書いて終わり、という授業が多いように思います。書写のゴールは、文字を整えて書き、それを日常に生かすことです。この「書写ブック」は、書き込み欄が豊富なので、たくさん練習することができ、毛筆での学習を硬筆へとスムーズに生かすことができます。これがあれば、教材を作成する時間を削減することもできるでしょう。

光村図書中学校「書写」
教科書編集委員
広島県尾道市立御調西小学校校長 藤井浩治先生



内容解説資料

発行者 小泉 茂
発行所 光村図書出版株式会社
〒141-8675
東京都品川区上大崎2-19-9
電話03-3493-2111(代表)
光村図書ウェブサイト
www.mitsumura-tosho.co.jp

光村図書
ウェブサイト



印刷 協和オフセット印刷株式会社
デザイン DODO DESIGN(堂々 穂 高橋 葉月)
イラスト 長場 雄 田淵 正敏

	一年
	組
	二年
	組
	三年
	組

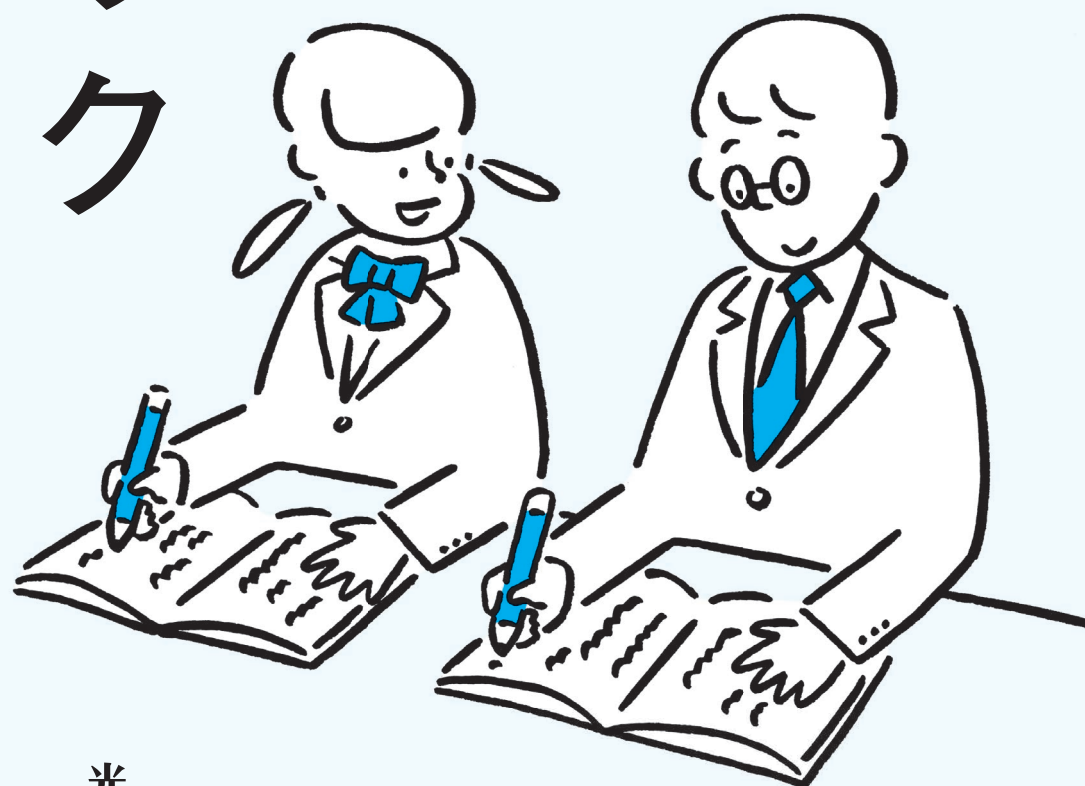
硬筆
練習帳

「書写ブック」丸わかりガイド

教科書
完全準拠

中学書写 一・二・三年

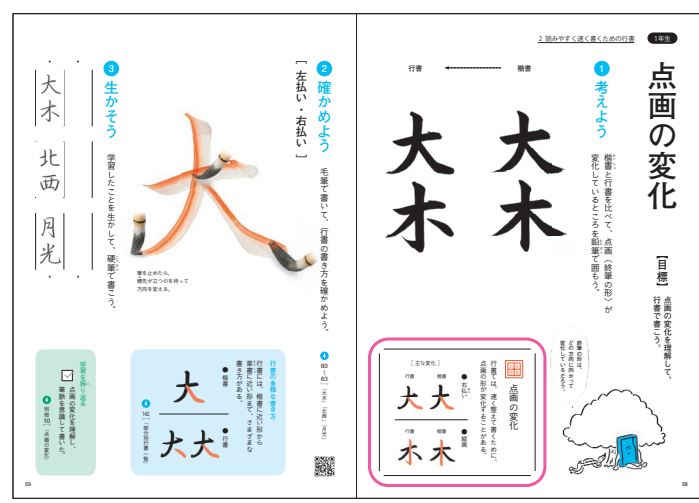
書写ブック



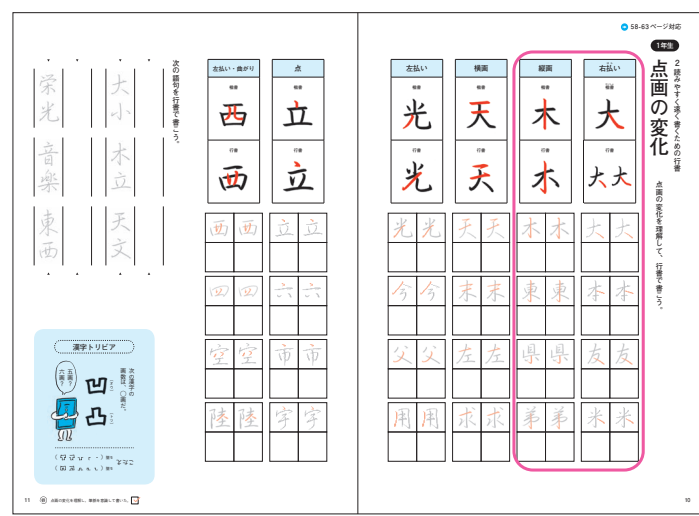
光村図書

この一冊に、 中学校三年間の学びを凝縮

●教科書(本編)



●書写ブック(硬筆練習帳)



教科書に、綴じ込みの「書写ブック(硬筆練習帳)」を収録。
毛筆の教材文字と同じ学習要素をもつ硬筆課題を豊富に展開しました。新学習指導要領に対応した内容で、全28ページと充実の一冊です。必要に応じて既習事項を確認しながら、書写の基礎・基本を確実に身につけられる構成となっています。



「小中」の連携にしっかり対応

小学校で学習した書写の要素を振り返るページです。
小学校での学習とスムーズに接続することができます。

→ 34-35 ページ対応

1年生

筆順
字形の整え方

筆順に気をつけて書こう。

突き抜ける画は最後	外側から内側へ	左から右へ	上から下へ
中 車	月 円	川 林	三 立

中		月		川		三	
車		円		林		立	
年		雨		人		気	
手		貝		休		青	
千		日		枝		早	

駿	馬	観	進	装	将	覧	臣

間違えやすい筆順

中学生くらいになると、
文字をいい加減に書いてしまう生徒が増えます。
改めて筆順の原則を確認することが重要です。



中学校で学習する書写の要素を確認するページです。
教科書（本編）以外の字例をたくさん練習することにより、
学びを定着させることができます。

1年生

点画の変化

2読みやすく速く書くための行書

点画の変化を理解して、行書で書こう。

上段で、文字の整え方の原理・原則を確認。

左払い・曲がり	点	左払い	横画	縦画	右払い
楷書 西	楷書 立	楷書 光	楷書 天	楷書 木	楷書 大
行書 西	行書 立	行書 光	行書 天	行書 木	行書 大

西 西	立 立	光 光	天 天	木 木	大 大
四 四	六 六	今 今	末 末	東 東	本 本
空 空	市 市	父 父	左 左	県 県	友 友
陸 陸	字 字	用 用	求 求	弟 弟	米 米

次の語句を行書で書こう。

栄光	大小
音楽	木立
東西	天文

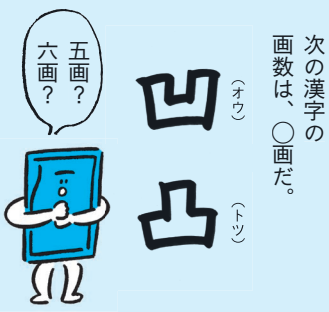
上段と同じ部分をもつ豊富な字例。



文字にまつわる豆知識をクイズ形式で紹介した「漢字トリビア」。楽しんで取り組むことが意欲につながります。

文字単体ではなく、語句を書くことで生きた力として定着させることができます。

漢字トリビア



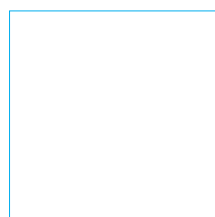
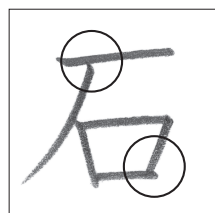
次の漢字の画数は、○画だ。
凹 (オウ) 五画？
凸 (ツン) 六画？
こたえ
凹 (オウ) 五画
凸 (ツン) 六画

3年生

書写テストに挑戦しよう

三年間で学習したことを確かめよう。

- ① 次の□は「石」を楷書で書いている。
○で囲んだ部分を「点画の連続」に注意して、
行書で書こう。



- ② 次の三つの漢字に共通している行書の「点画の変化」は
何か、ア～ウの中から選んで記号で答えよう。

天 友 米

ア「点」の「方向」を変化させている。
イ「右払い」の終筆を「止め」に変化させている。
ウ「縦画」の終筆を「はね」に変化させている。



- ③ 行書になると点画を省略することがある。
次の行書を楷書にしたときの総画数を答えよう。

雪



画

複



画

枝



画

聞



画

- ④ 行書で書くと、楷書とは筆順が変化する漢字がある。
次の中から筆順が変化しているものを二つ選んで、
記号で答えよう。

波

イ

花

取

エ

射



- ⑧ 平仮名と、その元になった漢字の組み合わせとして正しいものを、記号で答えよう。

衣 い

イ

川 か

ウ

波 は



- ⑤ 身の回りの文字を調べていると、
公民館に次のような言葉が掲示してあり、書写の授業で
この文字の特徴を整理した。適切ではないものを
ア～エの中から一つ選ぼう。

早寝早起き

寝る

- ア 楷書と比べて点画の連続が見られる。
イ 行書を知らないと読みにくく、小学生にはわかりにくい。
ウ 速く書くことが求められるときには効果的な書体だ。
エ ゆっくりと丁寧に一点一画をはっきりと書いている。

- ⑥ 次の漢字のアとイは何画目に書くかを答えよう。

蔵

ア



イ



文字の配置・配列を意識し、
読みやすく書くための知識を問う問題。

平仮名の字源に関する問題。

- ⑨ 次の例について、どこをどのように整えれば読みやすくなるだろうか。ア～エから二つ選び、記号で答えよう。

旅立ちの春

ア 行の中心をそろえる。
イ 書体を統一する。
ウ 漢字は大きく、仮名は小さめに書く。
エ 用紙の上下左右に余白を取る。



基本点画の名称に関する問題。

筆順に関する問題。

楷書・行書の使い分けに関する問題。

行書の書き方（「点画の連続」「点画の変化」他）の理解を問う問題。

- ⑦ 次の点画の名称をア～オの中から選んで、記号で答えよう。

3



4



ア 右払い
イ 折れ
ウ 反り
エ はね
オ 曲がり

解答

① 石

② イ
③ 雪（十一画） 枝（八画）
④ 複（十四画） 聞（十四画）

⑤ エ
⑥ ア 四画目
⑦ 1（イ） 2（オ）
⑧ ウ 3（ウ） 4（ア）
⑨ ア・ウ

3年生

名文を書いてみよう 3

これまでに学習したことを生かして、文章を書こう。



光村図書「国語3」P154
「夏草 -『おくのほそ道』から」

月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて老いを迎ふる者は、日々旅にして旅をすみかとする。

(松尾芭蕉「おくのほそ道」より)

光村図書「国語3」P194
「季節のしおり」

国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。夜の底が白くなった。

(川端康成「雪国」より)

アイヌ民族に謡い継がれてきた詩を取り上げ、多様な文化を理解できるよう配慮しました。

「銀の滴降る降るまわりに、金の滴降る降るまわりに。」という歌を歌いながらゆっくりと大空に私は輪をえがいていました。

(知里幸恵編訳アイヌ神謡集「銀の滴降る降るまわりに」より)

年賀状を書こう

4 日常に役立つ書式

小筆かフェルトペンでなぞろう。



年 賀

郵便はがき

7 3 0 0 0 5 1

金沢市橋場町五八番地
上原由果利

谷川 章次 様

広島市中区大手町七丁目九一
ガーデン広島二〇号

金沢

9 2 0 0 9 1 1



はがきを書くことで、読みやすく書けているか、といった相手意識を育むこともできます。

文字の大きさ
① 相手の名前
② 相手の住所
③ 自分の名前

HAPPY NEW YEAR

Happy New Year

漢字トリビア



先生にはどちらを使おうかな。

「四文字」
謹賀新年
「二文字」
賀正
「一文字」
新春
「一文字」
春 福

丁寧な表現

新年を祝う挨拶の言葉は、文字数が多いほど丁寧。

くだけた表現

点線で切れば、実際のはがきとして使うことができます。

郵便はがき

年 賀

友達やお世話になっている人に年賀状を出そう。

新年 明けましておめでとうございます。

謹賀新年 初春 迎春 賀正

謹賀新年 迎春